

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農林企画課		■担当係	農林企画係
■評価事業名称	農業振興地域の整備及び変更等に関する事務			
■事業開始年度				
■評価事業コード	050100 - 002	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	05 誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり		
	■基本施策	05 総合的・計画的な土地利用		
	■施策	01 質的向上を目指した土地利用の推進		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令の実施義務(自治事務)			
■法令等の名称	農業振興地域の整備に関する法律			
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	農業振興地域の整備に関する法律に基づき、優良農用地の保全を図る。北上農業振興地域整備計画の変更事務(定期見直し)。			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成30年度事業計画	平成30年度事業量実績
01	農業振興地域の整備及び変更等に関する事務	農地所有者	随時見直し	随時見直し2回(除外2件、編入3件)
02	農業振興地域整備計画変更等事業	農地所有者	定期見直しは平成31年度に行う。(1年先送り)	定期見直し実施なし

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
直接事業費	20	11	8	6	
人件費	1,787	1,962	2,518	1,844	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,807	1,973	2,526	1,850	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	指標の説明
01	農業振興地域整備計画変更案件数	4件(除外2件、用途変更2件)	6件(除外4件、編入2件)	17件(除外12件、編入2件、用途変更3件)	5件(除外2件、編入3件)	

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

02	農業振興市域整備計画変更回数	4回	2回	4回	2回	
----	----------------	----	----	----	----	--

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

農用地利用計画について法で定める除外要件を確認しながら、適切な変更を実施している。

### 問題点・課題等

#### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

#### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

#### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

#### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

#### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

#### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

#### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

#### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

#### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

#### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

#### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了